

まいづるきょうさい れんけいだより

舞鶴共済病院の理念

当院は患者さんに良質で安心していただける
医療を提供いたします

舞鶴共済病院の基本方針

①良質で安全な医療

私達は安全で質の高い医療を目指し患者さんの
信頼を得るよう全力を尽くします。

②患者さんを中心とした医療

私達は患者さんの人格・権利を尊重し充分
な説明を行うとともに患者さんの了解の
もとに医療を行います。

③地域との積極的な連携

私達は地域の医療ニーズに応え地域と密接な
連携を大切にいたします。

CONTENTS

院長年頭挨拶	1
認定看護師活動報告	2・3
第15回市民医療フォーラム	4
お知らせ(臨床検査科)	5
セキュリティ研修報告/血管撮影装置更新工事のお知らせ	6
外来担当医表	7



年 頭 挨 拶

舞鶴共済病院 院長

沖 原 宏 治



新年明けましておめでとうございます。本年も当院の基本方針であります、1) 良質で安全な医療、2) 患者さんを中心とした医療、3) 地域との積極的な連携を継承し、地域医療の一翼を担ってまいります。

上記基本方針継承の一環として、急性期病院の職責を果たすため、本年は様々な取り組みを展開してまいります。最初に血管造影装置のリニューアルでございます。主に心臓血管疾患を対象に精緻性の高い医療を継続するため、本年3月までに、現在保有している2装置ともに新装置の導入を行います。より迅速な加療を開始するための対策でございます。次に、手術室における新規麻酔監視装置の導入でございます。技術革新の軸となるAIを駆使した装置を導入することにより、効率的な手術中の管理が可能となります。

一方、ケアミックス型病院として、昨年10月から地域包括医療病棟も開設しております。地域包括医療病棟とは、軽症・中等症の高齢者の救急搬送・入院の受け入れ先となる病棟です。現在の医療体制の課題として、急性期病棟に入院した高齢者の一部の方は、急性期の治療を受けている間に離床が進まず、日常生活動作が低下し、在宅復帰が遅くなるケースを数多く経験します。地域において、救急患者等を受け入れる体制を整え、入退院支援、在宅復帰等の機能を包括的に担う病棟でございます。地域包括医療病棟は舞鶴市内で当院のみが導入いたしました。急性期から慢性期疾患の様々な状況を鑑み、全人的な医療を行う所存でございます。

地方都市である舞鶴市の将来予測では、人口減少や出生数の減少が懸念されております。「安全で安心なまちづくり」を舞鶴市は将来戦略の一つに挙げております。左記の課題は当院だけでは解決できない課題でもあります。昨年6月から舞鶴市医療機能最適化検討会議が継続され、市内4公的病院の数値的なさまざまな現状が明らかとなりつつあります。将来の市内医療体制は、今の継続のままでは困難となることが予想されております。具体的方策として、医療提供の観点から施設機能再編や統廃合も視野にあがっております。

当院として現状の医療の質の維持、向上を目的としながら、将来的な「舞鶴共済病院」の市内医療体制の位置づけも念頭におかなければならない時期となっております。今後の当院の医療機能の概要は、刻々と変化していくことも視野にいれ、前もって状況の変化に応じた準備も怠らないようにしなければなりません。

時代が変化する中で、関係者の皆様方におかれましては、今後も引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

認定看護師会 活動報告

当院には現在9名（7分野）の認定看護師が在籍し、地域へ活動をひろげています！
認定看護師によるリクエスト研修については、当院のホームページをご覧ください。

2024年 7月12日 舞鶴こども療育センター

「呼吸アセスメントと酸素療法」

クリティカルケア認定看護師 晶 勇二

「こどもの呼吸アセスメント」という題材で、急性期における呼吸回数の重要性や、呼吸アセスメントの考え方などの話をしました。

看護師、理学療法士など、たくさんのスタッフの方々に参加していただきました。

今回の研修内容が、これからの看護やケアの一助になればと考えます。



2024年 7月16日 訪問看護ステーション グツとサポート

「腎不全の患者さんへの看護」

透析看護認定看護師 江上 豊

訪問看護師にとって、在宅の現場で役立つ情報を提供するために、事前アンケートを行い、どのような事に困っているのか？どんな情報が欲しいのか？をリサーチし、講義内容を考えました。

ガイドラインや現在の考え方と、私の経験した事例や介入を伝えました。また、訪問看護師が実際に困っている事例に対して、ディスカッションも行えました。

講義終了後のアンケートでは、今後の看護に役立つ内容であったという声をいただく事が出来ました。



2024年9月24日 社会福祉法人 安寿会 安寿苑

「標準予防策 手指衛生と防護具の使用方法」

感染管理認定看護師 森下 由美

約1か月前から事前に動画による講義を受講していただき、当日は防護具着脱の実技チェックをしました。「あらかじめ動画を視聴していたため、とても分かりやすかった」「手技を再確認できた」「自己流になっていたところを見直せた」「個々に指導があり良かった」「定期的にこういう研修があると良い」など、嬉しい感想をいただきました。



2024年11月13日 特別養護老人ホーム 真愛の家 寿荘

「ストーマ装具交換と観察ポイント」

皮膚・排泄ケア認定看護師 深川 暁

高齢者施設で介護スタッフ向けのストーマ装具交換研修を実施しました。ストーマや装具の基礎知識を踏まえ、演習を中心に活発な意見交換をしながらの研修となりました。ストーマ造設し病院でセルフケア指導を終えた後、介護施設へ入所された方々がどのような生活を送っているのかを知る機会にもなり、私自身も大きな学びを得る事が出来ました。病院、施設、在宅と地域一帯で人々の暮らしを支える体制構築の重要性を認識しました。



第15回 市民医療フォーラム を開催しました！

去る9月28日（土）に、地域住民の皆様の医療・健康知識の向上を目的とした「第15回 市民医療フォーラム～知って得する健康講座～」を舞鶴市政記念館赤れんがホール2号棟にて開催いたしました。



循環器内科部長
田川 雅梓先生

当院からは循環器内科部長 田川雅梓先生が『**高齢化とともに増えゆく心不全～早期発見・予防に今日からできること～**』と題し、心不全の原因や症状、治療法などについて講演いたしました。また、多職種チームによる疾患管理の必要性を説明し、今回初めて、看護師と理学療法士が講師として参加し、自宅でできるセルフモニタリングのやり方や運動療法について紹介いたしました。ご来場いただいた方にもその場で一緒に試していただき、「家でも継続したい」などのお言葉を多くいただきました。

看護師
渡辺 舞子さん



理学療法士
白田 祐司さん



西舞鶴・東舞鶴さくら眼科クリニック
理事長 米田 一仁先生

舞鶴医師会からは西舞鶴・東舞鶴さくら眼科クリニック理事長米田一仁先生に『**世界一やさしい目の手術**』と題し、白内障や緑内障などに対する最新の眼科治療の説明や、早期発見・早期治療の重要性についてご講演いただきました。世界で活躍されている米田先生のご講演を皆様熱心に聞いておられ、アンケートには「目の治療法について知る機会がなかったのととても有意義だった」「舞鶴で最新の治療が受けられることに感謝したい」との感想が多く寄せられました。

今回、120名の幅広い年齢層の方々にご来場いただき、盛況裡に終えることができました。

今後も地域住民の皆様の健康増進に貢献できるような魅力ある医療フォーラムを企画したいと思います。

ご来場いただきありがとうございました！



クリオシールシステムを使用した 自己フィブリン糊の作成について

臨床検査科

フィブリン糊について

手術部位をなるべく早く接着・閉鎖して血液などが漏れ出すのを防いで術後の回復をよくするために、フィブリン糊が使われます。フィブリン糊は血液から作られ、一般に販売されているフィブリン糊は、献血などで集められた他の人の血液を主原料にして作られます。

自己フィブリン糊について

自己フィブリン糊は自分の血液から作るため、アレルギーや感染などのリスクが低く、また、十分な量を作ることができます。過去には手作りで自己フィブリン糊を作成していましたが、2019年2月からクリオシールシステム（自己フィブリン糊調製システム）を導入し自己フィブリン糊の作成を行っています。

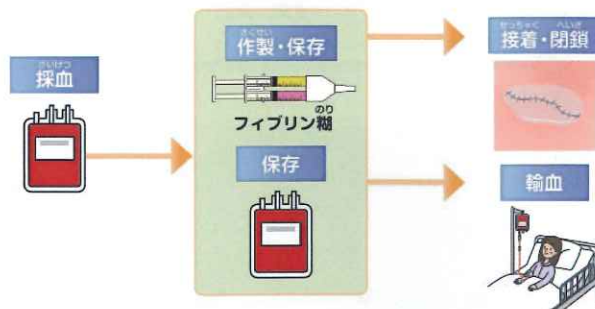
京都府内でこのクリオシールシステムを導入しているのは当院のみで、全国約50施設、関西では6施設に導入されています。

自己フィブリン糊の作成まで

①手術日の1ヶ月から1週間前に自己血を採血し、遠心分離を行い赤血球製剤と新鮮凍結血漿製剤に作成します。

②この新鮮凍結血漿からクリオシールシステムを使用し、約3時間で自己フィブリン糊が出来上がります。

③作製した自己フィブリン糊は冷凍保存し、手術時に解凍して、解凍後は6時間以内に使用します。



自己フィブリン糊 作成件数



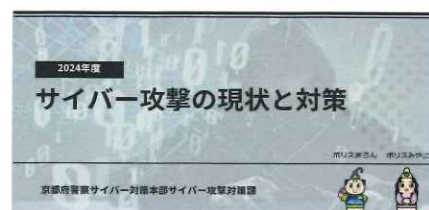
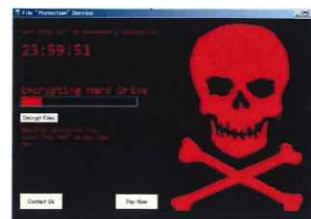
京都府警察サイバー対策本部と 「ランサムウェア感染」を想定した 情報セキュリティインシデント合同訓練を 実施しました

2024年10月17・18日に舞鶴共済病院と京都府警察サイバー対策本部サイバー攻撃対策課の方々と、ランサムウェア感染を想定した合同訓練を行いました。

訓練は、事前告知なしに舞鶴共済病院内25部署のプリンターから身代金を要求する画像が大量に印刷されるという内容で、ランサムウェア感染した際の初動対応訓練と、発生後に警察へ連絡するという通報訓練でありました。

訓練後、京都府警察サイバー対策本部サイバー攻撃対策課より訓練講評をいただきました。また、サイバー攻撃の現状と対策という内容でご講演いただき、最近の事例も含めた動向についての知見も深める事ができました。

舞鶴共済病院では、今後もサイバー攻撃に備えた訓練及び講習を定期的に行い、もしもの時にも被害を最小限に抑え、患者さんに安心していただける医療を継続して提供できるよう努めてまいりたいと思います。



血管撮影装置 更新工事のお知らせ

当院はこの度、下記のとおり血管撮影装置の更新工事を予定しております。

工事期間中は緊急診療の受け入れを制限させていただく場合がございますので、関係医療機関におかれましては、大変ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。

血管撮影装置 更新工事

【血管撮影室1（シングルプレーン）】

・令和6年12月19日(木)～令和7年2月2日(日)

【血管撮影室2（バイプレーン）】

・令和7年2月13日(木)～3月30日(日)

問い合わせ先：患者総合支援センター 地域医療連携室 電話：0773-66-1508

外来各科診察担当医表

R7.1.1現在

診療科		月	火	水	木	金	
内科	総合内科	再診	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎	湯地 雄一郎	—	湯地 雄一郎
	呼吸器内科	午前	—	(紹介予約制) 澤田 凌	—	—	—
	リウマチ・膠原病内科	午前/午後	—	(紹介予約制) 中村 拓路	—	—	(紹介予約制) 梅原 久範
		午後	(紹介予約制) 禁煙外来 布施 春樹 13:00~15:00	—	—	—	—
消化器センター ※1	消化器外科	1診	—	糸川 嘉樹	—	畠山 知也	—
		2診	—	井出 正造	—	前田 知人	—
		3診	—	—	—	—	—
	消化器内科	4診	—	—	—	(紹介予約制) 肝臓外来 廣演 昌尚	—
循環器センター	循環器内科	1診(初診)	加藤 雅之	荒賀 彬	松尾 清成	田川 雅梓	白井 公人
		2診	田川 雅梓	松尾 清成	荒賀 彬	(再診・初診) 宮脇 大典	亀井 俊治
		3診	—	—	加藤 雅之	白井 公人	—
		4診	(第1~4週・予約制) 心臓デバイス外来 担当医	—	—	—	—
	心臓血管外科 紹介予約制	1診(心臓外科)	—	—	山崎 祥子	—	山崎 祥子
		2診(血管外科)	担当医	—	(第1,2,3,5週) 増田 慎介 (第4週) 森本 和樹	—	増田 慎介
		3診(血管外科)	—	—	—	—	(第1,4週) 担当医 (第2,3週) 森本 和樹
小児科	午後	—	(第2週・再診予約制) 神経外来 甲良 謙伍	—	—	—	
整形外科 (月・金 初診) 紹介予約制	1診(初診)	野口 学	—	休診	休診	松田 正樹	
	2診(再診・予約)	松田 正樹	—	野口 学	野口 学	野口 学	
	3診(再診・予約)	—	—	松田 正樹	松田 正樹	—	
皮膚科	午後	—	—	—	—	(再診制) 益田 浩司 12:30~15:00	
泌尿器科	1診	岩崎 比良志	野本 剛史	(紹介予約制) 小児・女性外来	岩崎 比良志	野本 剛史	
	2診	野本 剛史	—	(再診予約制) 沖原 宏治 13:00~14:00	松尾 拓海	松尾 拓海	
産婦人科	1診 (婦人科)	河原 和美	金井 貴弘	坂野 陽通	(第1,3,5週) 品川 明子 (第2,4週 初再診予約制) 坂野 陽通	井上 理史	
	2診 (産科/婦人科)	井上 理史	坂野 陽通	井上 理史	金井 貴弘	金井 貴弘	
	午後	—	(予約制) 腫瘍外来	—	—	—	
耳鼻咽喉科 (初診) 紹介予約制	1診	園田 紬岐	—	足立 直人	—	—	
	午後	(再診予約制) 補聴器外来	—	—	—	森川 太洋 13:00~15:00	
歯科口腔外科 紹介予約制	1診(初診・予約)	担当医	田中 昭生	藤川 直輝	担当医	三木 真優	
	2診(予約)	—	三木 真優	田中 昭生	—	田中 昭生	
	3診(予約)	—	藤川 直輝	三木 真優	—	藤川 直輝	
	午後	外科処置	外科処置	外科処置	—	専門外来	

ご案内 ※1 消化器センター/胃・大腸検診2次精査 受付:(火・木)

◆面会時間のご案内◆ 14:00~17:30

感染症拡大予防のため、面会制限や面会禁止を行う場合もございます。詳細は病院ホームページをご確認下さい。

受付時間 / 8:30~11:30

但し、整形外科(木)は8:30~11:00

- 診察日: 月曜日~金曜日
- 休診日: 土曜日・日曜日・祝日・年始年末



国家公務員共済組合連合会
舞鶴共済病院

〒625-8585 京都府舞鶴市字浜1035番地
TEL 0773-62-2510 FAX 0773-64-4301